

# コース概要

## 救急医療専攻コース

### 【プログラムの目的と特色】

当救命救急センターは厚生労働省指定の三次救急医療機関である救命救急センター（ICU8床、HCU22）を活動の拠点とし奈良市北部の救急医療および急性期医療を担い、地域の救急医療機関および近隣一次、二次医療機関と密に連携し重要な役割を担っています。内科系では特に要請の多い循環器系救急に重点を置き、その他集中治療を要する急性重症肺炎やCHDF、PMXなどを用いた敗血症の治療を行っています。外科系では急性期を対象とした脳神経外科、胸部外科、一般外科をはじめとし、近年その重要性が注目されている外傷外科に力を入れています。急性中毒、重症熱傷などほとんどのすべての急性治療領域を守備範囲としています。



2年間の多岐にわたる診療科で研鑽を積んでこられた後期研修の先生方にとってはこれまで培った知識や技術をさらに深め、救命専門医あるいは総合診療医など幅広い診療知識を身につけることができます。緊急度や重症度を軸とした診療体系に接することにより一般診療科とは趣を異にした視点を身につけていただきたいと思います。

### 【研修内容と到達目標】

当センターでの臨床研修では、救急専門医ないし救急指導医と必ずペアになり日常診療にあたり、診療知識および技術の向上に努めていただき、領域が多岐にわたるため一例一例を確実に身につけていただくように心掛けています。初期診療の目の付けどころや診療計画の立案それに伴う技術の習得を日々努めることにより、確実に自身の向上が実感されることと思います。

当院本館は、二次救急医療指定を受けており昼夜を問わず救急患者の受け入れを行っています。希望により二次救急医療の研修も可能です。

当センターで扱うのは外傷、中毒、熱傷といった特殊疾患ばかりではなく、治療領域が複数におよぶ場合（たとえば手術対象になるような腹部外傷と四肢骨折の合併など）も多く、それぞれの専門領域のエキスパートと共に診療に当たることにより、それらの専門知識を習得することも可能です。

### 【週間スケジュールなど】

月～金曜日AM8:45およびPM4:00より毎日のカンファレンス

1. ICU入院患者の申し送り、前日よりの病状変化や検査結果の報告や検討、治療方針の報告や決定
2. 新入院患者の報告、病歴・各検査結果の報告や検討および治療方針の決定

土、日曜日および祝日AM8:45よりカンファレンス

上記1.2.同様

木曜日 病棟入院患者の経過報告と病棟回診

その他随時重症患者カンファレンス、抄読会などを開いています。

### 【平成22年診療実績】

平成22年患者総数 672

#### 経路別内訳

救急車による直接搬入	350
他院からの紹介	158
本院からの紹介	129
センター外来	35

#### 疾患別内訳

CPA	149
脳血管障害	103
心疾患	92
呼吸不全	16
その他	312

# コース概要

## 【指導医】

医師名	役職	医師資格取得年	所属学会・資格等	専門領域
中村 達也	所長 副院長	昭 58	日本救急医学会専門医・指導医、日本外科学会専門医・指導医、日本胸部外科学会認定医、日本外傷学会、日本救命医療学会	救急医学 外傷一般
尾中 敦彦	医長	平 1	日本救急医学会専門医・指導医、麻酔科標榜医	救急科
松阪 正訓	医長	平 1	日本救急医学会救急科専門医、日本集団災害医学会、日本臨床救急医学会、日本外傷学会、日本DMAT隊員	救急科
植山 徹	医長	平 9	日本救急医学会専門医、日本臨床救急医学会、日本外傷学会、日本DMAT隊員	救急科
藤本 隆富	医長	平 11	日本内科学会認定内科医、日本循環器学会循環器専門医、日本心血管インターベンション治療学会認定医	循環器(心臓・高 血圧・不整脈)
岡 宏保	医長	平 12	日本救急医学会専門医、日本脳卒中学会専門医、日本化学療法学会抗菌化学療法認定医、日本旅行医学会認定医、JATECインストラクター、ICLSインストラクター	循環器(心臓・高 血圧・不整脈)
安 基鉉	医員	平 16	日本内科学会、日本循環器学会	循環器(心臓・高 血圧・不整脈)
井上 正義	医員	平 16	日本放射線科学会認定医、マンモグラフィー読影認定医	放射線科
佐藤 芳樹	医員	平 18	日本内科学会、日本消化器学会、日本内視鏡学会	消化器内科
田中 寿典	医員	平 20	日本整形外科学会、中部日本整形外科災害外科学会	スポーツ整形外 科、足の外科、 四肢外傷
高野 啓佑	医員	平 20	日本救急医学会、日本臨床救急医学会、日本外傷学会	救急科

## 【取得可能な認定医・専門医】

日本救急医学会認定 ICLS 受講終了資格  
日本救急医学会認定 JATEC 受講終了資格  
AHA 認定 BLS、ACLS 受講終了資格  
日本救急医学会専門医申請資格

## 【学会認定・施設】

日本救急医学会救急科専門医指定施設  
日本救急医学会指導医指定施設  
日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設

## ～将来、救急医療を担っていこうと思っておられる先生方へ～

3年間の後期研修を当センターで終了することにより救急専門医の申請資格を得ることができますが、高次救急医療機関で診療を行う場合には極めて専門性の高い知識が要求される場合があります。指導にあたる救急専門医はこのような知識や技術に対応できるようにそれぞれの専門分野を習得しています。いわばサブスペシャリティーと言われる分野で、例えば脳神経外科、一般外科、循環器内科などの専門分野です。自分の希望する専門分野に後期研修中や終了後に一定期間研修を受け専門知識技術を習得し、それらを救急現場で発揮するなどの将来を見据えた研修も可能です。

当センターは既に日本救急医学会専門医指定施設であり、専門医申請が可能ですが、2010年には日本救急医学会指導医施設にも認定され、専門医ならびに指導医の養成にも取り組んでいます。救急医療を専門にしていこうと考えている先生方を広く募集いたします。